

1 学期期末考査を終えて

6月28日(火)～30日(木)に1学期期末考査を実施しました。計画通りに勉強を進めることができたでしょうか。メディアコントロールは、自己目標を達成することができたでしょうか。解答用紙が返却されると、ついつい点数ばかり気になってしまいがちですが、「振り返り」と「解き直し」を丁寧に行い、今後のテストに向けて軌道修正することが大切です。

振り返りでは「計算ミスのようなうっかりミスなのか」「どこまでできて、どこから解けなかったのか」「間違った問題を解けるようにするにはどうしたらよいのか」など、分析してみるとよいと思います。もちろん、先生に解き方をしっかり聞いてみるのが一番です。その後で自力でもう一度解いてみる。できるまで解いてみる。そうすることで記憶に残り、同じ問題が次にはちゃんと解けるようになっていきます。

保護者の皆様も、点数や順位が気になるとはと思いますが、まずは良かった点を見つけてしっかり認めて褒めてくださったらと思います。それから、次のテストに向けた心構えや目標を聞いていただけたらと思います。諦めずに「よし、やるぞ」という気持ちになることが大切です。

6/10 どんぐりの会

6月10日(金)に、真備東中学校区の特別支援学級の小・中学生約50名が、本校の体育館に集まって交流会を行いました。中学校区での開催は初めてだったので、準備や当日の運営も手探り状態でしたが、本校の生徒たちは開閉会式の司会、ゲームの説明や進行などを堂々と立派にやり遂げました。小学生たちも中学生のお兄さんお姉さんと一緒に卓球や各種ゲームを楽しそうに行っていました。暑さもさほどでもなく、密にもならず、和やかな交流会となりました。何より、本校生徒たちが先輩として小学生を気遣いながら、楽しい交流会にしようと頑張っていたのが素晴らしかったと思います。

優しい気持ち



6月30日に、川辺小学校の校長先生からお電話をいただきました。下校中の本校女子生徒2名が、同じく下校中の小学1年生が転んで泣いていたところ、助けてくれたのだということでした。中学生は、自分たちで手当をしようと絆創膏をもらいに川辺小学校まで行ったそうです。優しい気持ちがとても嬉しかったと校長先生がおっしゃっていました。こういうお電話は本当に嬉しいです。温かい気持ちになりました。

校内でも、生徒の皆さんの優しさに触れることができます。校務員の先生が毎日のように、職員室で話されていることがあります。それは、炎天下で草取りをしていたら、ほうきとちり取りをさっと持ってきてくれる生徒がいることや校内でタイルの張り替えをしていると「ありがとうございます。」と言ってくれる生徒がいるという内容です。「生徒たちの一言や行動で、いつも元気をもらっています。」とおっしゃっています。

皆さんの何気ない行動や一言が、だれかを元気にしたり幸せな気持ちにしたりしているのですね。優しい気持ちに溢れた真備東中学校って、素敵だと思います。



猛暑が続いています。ご家庭でも熱中症対策のお話をいただけるとありがたいです。

- ・運動時・登下校時・息苦しい時は迷わずマスクを外しましょう。
 - ・水分補給をこまめにしましょう(水筒持参)。
 - ・早寝・早起き・朝ごはん(水分、塩分の摂取)をこころがけましょう。
 - ・少しでも体調に異変を感じたら、近くの人に助けを求めましょう。決して我慢をしないように！
- ※徒歩通学の方は、登下校時に学校の帽子を着用したり、傘(日傘)をさしたりしても構いません。